

第2760地区 豊田ロータリークラブ

『ロータリーに誇りと自信を！魅力あるクラブを目指して』
http://www.toyotarc.jp



本日の例会

第2424回

日時 平成22年4月22日(木) 12:30～13:30
場所 ホテルトヨタキャッスル
卓話 宮戸優治郎 君

-今週の祝福-

会員誕生日 4月22日 光岡新吾君
4月25日 杉浦敏夫君
4月26日 大山輝美君
4月29日 木下桂一君
5月 4日 清水伸吉君
5月10日 福田正夫君
5月11日 早川文喜君

ご夫人誕生日 4月28日 宮戸優治郎君ご夫人 京子様
4月30日 酒井法丈君ご夫人 早百合様
5月 1日 村上雅則君ご夫人 陽子様
5月 6日 岡田勝美君ご夫人 ひで子様
5月 8日 鶴飼正男君ご夫人 真由美様
5月11日 木下桂一君ご夫人 泰恵様

結婚記念日 4月25日 野口明生・理枝子 ご夫妻
4月26日 大山輝美・繁子 ご夫妻
4月28日 斎藤直美・雅子 ご夫妻
4月30日 伴 征雄・やす子 ご夫妻
5月 2日 赤松 明・由佳 ご夫妻
5月 4日 早川文喜・美紀 ご夫妻
5月 7日 河合弘義・由紀子 ご夫妻
5月 8日 倉地忠雄・京子 ご夫妻
5月 8日 小島洋一郎・香代子 ご夫妻
5月11日 木下桂一・泰恵 ご夫妻

前回の例会

第2423回

日時 平成22年4月15日(木) 12:30～13:30
会場 ホテルトヨタキャッスル
司会 会場委員会 里村平蔵君
斉唱 『それでこそロータリー』
来訪者 —

会務報告 会長挨拶 岡田勝美 会長

こんにちは。春は日によって寒暖の差が激しいので健康には十分気をつけて下さい。私は10日ほど前に風邪をひきましてまだ治らずに困っています。皆さんも気をつけていただきたいと思ひます。本日は会長報告・会務報告はございませんので、久しぶりに日本酒のお話をしたいと思います。今日は日本酒の区分のお話をしたいと思います。今日日本酒の区分のお話をしたいと思います。今日日本酒の区分のお話をしたいと思います。

思ひますが、少し前までは特級酒・一級酒・二級酒などと分けておりましたが今は、違うわけ方をしております。現在ほとんど材料・原料でできているかというわけ方をしております。二つの分け方をしております、一つはお米だけでできている純米酒か、アルコールなどの混じり物があるものかで区分します。もうひとつは、米の精米

の仕方では3段階に区別しております。まずアルコール添加物のあるもので精米歩合を50%以下で造ったものを大吟醸酒、60%以下で造られたものを吟醸酒、それ以外を本醸造酒といひます。お米だけで造り、精米歩合50%以下のものを純米大吟醸酒、60%以下を純米吟醸酒、それ以外を純米酒といひます。そのほかに特別な造り方のものを、特別純米酒とか特別本醸造酒といひまして全部で8種類に分けられます。お米は表面や胚の部分に脂肪分やビタミン類が多く含まれていますので、多少なくてはならないのですが多いと味も香りも損なわれます。ですから味も香りもよいお酒を造るために大吟醸酒は50%以下まで米を削るのですが、私の知る限りでは30%まで削ったものがあります。それ以下になるとお米が壊れてしまいますので30%が限度かと思ひます。お酒も好みですが、お勧めは米だけでできた純米酒です。みなさまもどうか好みのお酒を見つけていただひて楽しんでいただけたらと思ひます。

幹事報告 天野勝美 幹事

- 例会変更のお知らせはお手元の資料をご確認下さい。
- 本日の例会終了後、次年度理事役員予定者会議がございます
- ガバナー事務所、ガバナーエレクト事務所、ガバナー分室、当クラブ事務局は4/29(木)～5/9(日)までGW休暇となります。

新会員推薦者バッチ贈呈

今年度、新会員を推薦されました河木照雄君と的場健人君の2名に贈られました。



卓話

担当 赤松 明 君

『自己紹介』

本日も初めて卓話を担当させていただきます、赤松と申します。本日は自己紹介ということで、つたない話ではありますがお付き合いのほどよろしくお願ひいたします。

私はこう見えておりますが、昭和42年1月29日生まれのひつじ年です。父は神戸、母は奈良の出で、その二男として刈谷にて産声を上げました。生まれて間もなく父の仕事の関係で岐阜県高鷲村へ引越しました。私自身の記憶としては2歳半ほどで引越してきました名古屋市名東区藤が丘からのものとなります。3歳になりますと幼稚園に入りました。当時は今思うにすべてが自己中心的であり、また他については無関心であったのではないかと思ひます。5歳になると徐々に自我が目覚め、幼稚園児としては身体も大きい方で幼稚園のボスを張っていた山田君一派との闘争の日々を送っていました。小学校は地元の藤が丘小学校に入学しました。幼稚園で野放しに生活していたため、学校には全くなじみず何より先に手が出てしまうため友人もそんなに多くなくつまらない毎日を送っておりましたが、小学校3年生になり、水泳部に入学しました。3年生の新入部員はほとんど泳げる者もなくコースロープで仕切られた5コースのみでイモ洗い状態にただ押し流されて25メートルをプカプカと移動するといったものでした。しばらく、そんな状態でも何も不満もなく通っておりましたが、ある日仲間が一人昇格して広い隣のプールへと移ってしまいました。今まで気にならなかったのですが、自分も隣のプールに行けるようにと頑張って練習し、夏の終わりの遠泳測定会では1時間中泳ぎ続けることができました。

中学はそのまま地元の藤森中学に進学し、やはり部活は水泳部、途中でフリーに転向、しかし冬は休部するという感じの部活でしたから冬用にはありませんが、バスケット、陸上(砲丸投げ)、合唱部など身体が大き

く運動神経もまあまあでしたので助っ人選手ということで大会の補助要員で借り出されました。中学では球技大会、水泳大会、合唱コンクールなど得意種目の学校行事が多く、自然と目立つ存在で今思うと恥ずかしいのですが、ファンクラブもあつたりしてしまいキャーキャーと女の子の垣ができて廊下を歩けない状態でした。(ほんとです)といった具合で、逆にいいなあーと思う女子生徒には、後で他の女の子に何をされるかわからないので、全く近づくとすらすらできない状況でした。1年生の校内合唱コンクールでは当時室長をやっていたこともあり指揮者をやらせて頂き、1年生12クラス中で優勝。その後、2年生、3年生でも指揮者をさせて頂ひてどの学年でも優勝させて頂きました。一方水泳ですが、1年上の先輩にジュニアインターハイクラスの先輩が見えて毎日その先輩の後をついて泳いでいましたが、名古屋市の大大会ではなかなか結果を出せず決勝にギリギリ出れなかったことを覚えています。勉強の方は特に目覚めることもなく、彼女ができることもなく中学時代を終えました。

高校は天白高校へ進学しました。当時は管理教育真っ盛りの時代です。3Tと言えば知っておられる方も見えるかもしれませんが、東郷、豊明天白、という管理教育でガチガチの学校でありました。さらに夏のサッカーシャツはねずみ色、入学当初は友人たちと灰色の青春とか言っけておりました。中学時代水泳をやりすぎたのか、クイックターンで耳に水圧がかかるのはよくないと、お医者様の診断を受けあれだけ頑張ってきた水泳をあっさり辞め、小学生のときにボーイスカウトでちょっとかじったトランペットをやりたいなということで、お見合い(倶楽部と言われていた吹奏楽部)に入部しました。お見合い(倶楽部)というだけあつて、高校1年生にとつては色っぽひ先輩が数名お見えになりましたが、なぜか我々の同学年で入部したのは、中学時代は体育会系の部活で活躍していた男ばかりで我々の世代からお見合い(倶楽部)であつた様相が変化してしまいました。そのような中でも私自身は当初の目的をしっかりと達成し高校2年にしてようやく一年年下の部活ナンバーワン人気のハツカノをゲットいたしました。それと同時に体育会系のノリになつていく部活は吹奏楽コンクールで万年銅賞であつたのですが我々が3年生のときに初めて金賞を取ることができました。高校生活においても勉強に目覚めることは全くなくあつという間に過ぎてゆきました。高校でのコースが、国公立理系というプログラムを選択しておりました関係で秋田大学の受験を決意しました。受験は何とか成功し、可否を知らせる電報には「なまはげ歓迎」の文字がありました。ちなみに不合格なら「ハタハタ不漁」であつたと思ひます。

めでたく大学生となつた私は学生課で探した22人もいる下宿に下宿することにしました。下宿の先輩に、たまたま大学の吹奏楽団の団長をやっている先輩が見えてすぐさま見学という名目で入団させられてしまいました。異常にレベルが高く、一からやり直すつもりで毎日ラップを吹ひておりましたが、入学した大学が音大ではないことに途中で気づき慌てて勉強にしようとした思ひましたが、時すでに遅し、父が亡くなったタイミングで進級テスト週間であつたこともあり、さらに唯一なぜか私を目の敵にしている教授の数学の単位を落としあえなく留年となりました。

秋田ではスクーター、単車で移動手段を持っておりましたが、4年生になり初めて車を持ちました。次に女の子とドライブしたいという願望に駆られ吹奏楽団の2年後輩の女の子を誘ひだし(後の妻)宮城までドライブに行きました。日帰りの予定でドライブに出かけたために帰りの時間が深夜となり嫁さんには大変迷惑をかけた事を思ひ出します。父親を亡くしすぐにも大学を中退し会社に入れという親戚もおられました幸ひ声の大きなおじさんがせっかくだからと卒業証書だけ貰って来ひということで卒業まで大学にいられたおかげで、嫁さんも見つけることができました。

就職は現職場である当時(有)三富工業所に入社しました。大学でコンクリート工学を専攻しておりましたが、自動車の試作部品製造という全く畑違いの職場で専門用語も全く分からず、職人集団の世界ということで誰にも指導教育を受けることもなく他人の仕事を盗んで覚えるというあの当時にしてもあまりない世界であつたように思ひます。そんなことで現場で修業をさせて頂ひておりました。ある日、以前からお知り合ひの三好青年会議所の方からJCに入らないかとお声をかけて頂きました。親戚に豊田JCのOBの方がいましたので相談しましたところ、入るなら豊田JCだという事で、豊田JCに入会申込書を出させて頂きました。知り合ひの方がみえなかったために理事長を務めてみえた河木さんに第一推薦人になって頂き何とか面接させて頂けることになりました。当時面接官は鈴木元弘さん、杉浦毅さんはじめ、当時の豊田JCの役員の方々が登場してみえました。その後、何とか入会を許され正会員となりましたが、現場での修行の身、なかなか時間を作ることができず予想以上に行事に参加できないことから、皆さんに大変ご迷惑をおかけし、退会届まで出させて頂きましたが元弘さんに本当に親身になつてアドバイスを頂き休会という事で様子を見させて頂ける事になりました。半年後、復帰をさせて頂きましたが、

状況は劇的に好転するどころか、ある日、当時の重役さんが突然脳溢血で倒れられ、ますますJC活動は困難を極めました、徐々に色々な要領を習得し、少しずつ活動もできるようになつてまいりました。その後、33歳のときに社長を引き継ぎ、社名を(株)三富工業に変更し、何とか時間を作ることもできるようになりJCでも副委員長、委員長、室役を務めさせて頂きました。私にとって青年会議所はかけがえのない団体で、豊田RCにも当時、大変ご迷惑をおかけした先輩方から紹介を頂き、この度も河木さんに紹介者となつて頂ひて、平成20年7月10日に入会させて頂く事ができました。以上で自己紹介は終わらせていただきますが、少々お仕事の宣伝をさせていただきますと、弊社はトヨタ自動車様系列のトヨタ車体様よりボデーの試作部品を受注しております。品目としては、フロントドア、リヤドア、カウル、ルーフ、などどちらかという車としては大物、であり、ります。また、加工治具、ZAS型等の受注も対応でき、データを頂ければ、アッセンブリにてご提供できる体制をとつております。昨今我々の試作を取り巻く状況は依然として厳しいものがあり、試作に限らず何でも結構ですので声をかけて頂けますと幸ひです。本日のお話に懲りず、今後とも変わらぬお付き合いのほどお願ひいたしまして、本日のお礼とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

ニコボックス

本日の当番 鈴木賢三 君



●杉浦敏夫君・酒井法丈君

先週木曜日から3泊4日で、地区WCSで台湾桃園で 3500地区とグローバル補助金のミーティングとベトナム、ハノイへホープセンターの引き渡し式に行つて来ました。大変なハードスケジュールでの日程で参加者18名(内4名は女性会員)は、帰路では疲労困憊でした。

●米山和浩君

ニコの鈴木賢三さんには、いつも楽しい話をして頂きましてありがとうございます。女子寮忍び込みの青春時代のその後が早く聞きたいので、次回の卓話早くやつてください。

●下地正孝君

卓話の赤松さん、ニコの鈴木先輩には、公私共に大変お世話になっております。今後共末永くお付き合い、よろしくお願ひ致します。

●赤松 明君

本日も初めての卓話をさせていただきます。先週のニコに続き2週連続の大役で大変緊張しておりますが、どうかよろしくお願ひいたします。

●太田雄介君

賢三先輩には入会以来、会報委員会・野球部で大変お世話になっております。朗らかな人柄にとつても憧れます。また色々ご教授下さい。

●友情投金

鈴木元弘	井戸雅裕	杉浦 毅	山田康二	渡邊寿也
荒木 徹	河合弘義	伊藤康司	天野勝美	梅村泰弘
光岡主税	岡田勝美	永田一夫	片田直幸	市川善英
河木照雄	孕石邦雄	光岡新吾	加藤直樹	斎藤正吉
坪井敦也	早川文喜	丸井俊裕	梅村正明	松尾隆延
宮戸優治郎	秋田敬治	河原秀紀	奥田清仁	野口明生
小島洋一郎	杉浦正典	村上雅則	鈴木幸伸	清水伸吉
鈴木万衛	伴 征雄	松井博文	的場健人	神谷典之
鶴飼正男	三宅英臣	鈴木隆太	藤村匡泰	後藤尚之
浅井昭夫	山内一英	里村平蔵	白木 隆	

●鈴木賢三君

初めてのニコ当番も、皆様のご協力で、滞りなく終えることができました。隣りに座つて頂ひた松尾さんと、多大なご投金に感謝申し上げます。

出席状況

出席委員会 米山和浩 君

例会日	会員数	対象会員	欠席者	出席率
4/15	82名	71名	18名	76.00%

先々週(4/1)の修正出席率 ... 100%

次回の例会

第2425回

日時 22年5月13日(木) 12:30～13:30
場所 ホテルトヨタキャッスル
内容 クラブフォーラム

豊田ロータリークラブ	〒471-0034 豊田市小坂本町1-4-12
	Tel 0565-32-5555 Fax 0565-32-5559
	E-mail office@toyotarc.jp HP http://www.toyotarc.jp

会報委員会: 小野雅道 山田郁雄 北川尚子 下地正孝 鈴木賢三 太田雄介